

市民展示・環境学習施設展示(一般公開・無料)

市民展示

9月19日(木) 10:45~18:15 (メイン・タイム:市民フォーラムの直後の15:00~18:00)

9月20日(金) 9:00~15:00 C棟1F C101, C102, C105, C106

(主催:廃棄物資源循環利用のための市民講座実行委員会)

(共催:実行委員会)

市民展示では、宮城県など東北地方やその他の地域で、環境活動・環境教育活動を実施する市民団体7団体によって、廃棄物を出さないようにする取り組みや、今話題のプラスチック問題への取り組み、生ごみのエネルギー化や液肥利用の資源循環の取り組み等について展示紹介します。

メイン・タイムには各団体の関係者が多数参加する予定ですので、当学会会員・非会員に関わらず多くの皆様にぜひご来場いただき、情報交換や交流の場としていただければ幸いです。

展示団体名と企画内容:

団体名	企画内容
① 仙台リバーズネット・梅田川	「ゴミ本当にゴミなの・・・？」 ゴミのポイ捨てが環境にどんなふうに影響するか知り、ゴミは分別するとどんなふう生まれ変わるか、「お宝さがしゲーム」を通じて学習。関連パネルの展示(小学校での環境学習風景、海洋動物への影響ほか)と、ゴミサイコロとゴミカード+お宝カードの展示、当グループの活動紹介ほか
② バイオガス出前授業の会	バイオガス出前授業の会として、東北地域や東京を中心に、小学校や有志の団体に対して、生ごみからエネルギーを作る体験学習を開催してきた。その実績について紹介する。
③ 環境系学生団体 海辺のたからもの	海洋のプラスチックごみ問題の展示と、プラスチックごみをつかったキーホルダーづくり ・海洋ごみ問題について 普及のためのポスター展示 ・海洋のプラスチックごみをつかったアクセサリーの展示 ・海洋のプラスチックごみをつかったキーホルダーづくりのワークショップ
④ NPO 法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)	海洋ごみの調査報告、海洋ごみ音当てクイズ
⑤ 減らそうプラスチックの会	海洋プラスチック汚染クイズと減プラスチック生活のアンケートのポスター展示(ポスターにシールで参加者が各自回答する予定)
⑥ 一般財団法人 持続可能環境センター	今年12回目を迎える、3R・低炭素社会検定の概要
⑦ 廃棄物資源循環学会 消費者市民研究部会	アップサイクルを目指して・・・ 世界の分別箱写真展・C&G/循環とくらし展示

(順不同)

環境学習施設展示

9月19日(木) 10:45～18:15

(実行委員会/環境学習施設部会)

9月20日(金) 9:00～15:00 C棟1F C101, C102, C105, C106(市民展示内)



現代美術家の藤浩志氏(秋田公立美術大学教授)が、仙台市環境局とコラボした「ワケあり雑がみ部」活動をテーマにしたメイン展示のほか、環境学習施設ハンドブックのご紹介コーナー、秋の視察研修会2019のご案内等の掲示もありますので、是非ともご来場ください。なお、環境学習施設ハンドブック紹介コーナーでは、本研究部会関係者以外からも、広くみなさまのご意見もいただき、ハンドブック作成に活かしてまいりますので、是非ともアドバイスをよろしくお願いいたします。

写真: せんだいメディアテーク内での展示風景(出典:<https://artnode.smt.jp/project/zatsugami>)